

浜田みなとニュース 第24号

THE HAMADA MINATO NEWS 監修・発行者／浜田港振興会事務局 2020年3月発行



コンテナ取扱量が過去最高を更新（3年連続）

浜田港は、島根県唯一の国際貿易港として古くから木材輸入を中心に発展を続けています。平成13年に開設した浜田釜山航路により、中国・東南アジア・北米・欧州などへ国際コンテナ貨物のトランシップサービスを行っています。航路開設以来、ガントリークレーンの供用開始、福井上屋や臨港道路福井4号線の完成等により浜田港の利用環境が飛躍的に改善されています。

これらハード・ソフト両面の整備により、令和元年度は、国際定期コンテナ船の貨物取扱量が過去最高の4,113TEU（20Fコンテナ換算、浜田港振興会にて集計・作成）を記録しました。これは平成29年度の3,604TEUから3年連続で過去最高を更新し、最多だった平成30年度の3,777TEUを上回りました。

今後も利便性やサービス向上に努力してまいりますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願い致します。



令和元年7月7日、8月4日に大型クルーズ船「コスタ・ネオロマンチカ」（イタリア船籍、5万7千トン、乗客定員1,800人）が寄港しました。

寄港時は、地元中学生・高校生による吹奏楽演奏を始め、「ゆるキャラ」も登場し、お出迎えを行いました。また、地元保育園の園児たちが飾り付けた七夕飾りで彩られた埠頭内では、地域特産品等の紹介・販売をはじめ、島根県立大学の大学生等による英語、中国語、韓国語の通訳ボランティアが外国人観光客に寄り添い、最寄りの観光地の紹介や経路等のアドバイスをを行いました。

オプションツアーでは、浜田市内をはじめ、世界遺産石見銀山や山陰の小京都と称される津和野等を訪れ、島根県西部の石見地区の観光を満喫されました。特に、浜田市内の飲食店等に協力いただき、店頭にクルーズ船客歓迎店ののぼりを設置し、浜田駅周辺の市民が中心となって歓迎しました。

令和2年度も引き続き、「コスタ・ネオロマンチカ」が寄港するとともに、ラグジュアリークラスの新造船「クリスタル・エンデバー」が初寄港を予定しています。

【令和2年度 クルーズ客船寄港（予定）】

寄港日 (予定)	入港	出港	寄港船舶				前港	次港	岸壁
			船名	総トン数	全長	乗客定員			
7月30日(木)	10:00	19:00	コスタ・ネオロマンチカ	57,150t	220.6m	1,800人	金沢	釜山	福井3号
8月11日(火)	10:00	19:00	コスタ・ネオロマンチカ	57,150t	220.6m	1,800人	金沢	釜山	福井3号
8月25日(火)	10:00	19:00	コスタ・ネオロマンチカ	57,150t	220.6m	1,800人	金沢	釜山	福井3号
9月 6日(日)	7:00	10:00	クリスタル・エンデバー	20,000t	164.5m	200人	蒲頭(ボツ)	仙崎	福井3号

TOPICS**ポートセミナーin広島を開催**

挨拶をする久保田会長（浜田市長）

令和元年7月26日にホテルメルパルク広島にて「浜田港ポートセミナーin広島」を開催しました。島根県唯一の国際貿易港として、さらに拡充した港湾整備状況や支援制度など広島県内の企業を中心に紹介しました。当日は、102名（企業等75名、行政27名）が出席され、浜田港を利用するきっかけづくりを行うことができました。

TOPICS**コンテナ航路利用促進事業補助金の更なる活用に向けた改正**

令和元年10月に「浜田港国際定期コンテナ航路利用促進事業補助金」の改正を行いました。

浜田港を初めて利用し輸出入を行った事業者を対象とする「航路新規利用支援」では、従来上限30万円から上限100万円と大幅に上限額の見直しを行い、県内・外の新規企業様にご利用いただき好評を得ています。今後も多くの事業者様に浜田港を利用いただけるように、引き続き、ポートセールスを行ってまいります。

TOPICS**コンテナ貨物の創出に向けた取組を支援**

輸出入案件発掘から継続的輸出入に至るまでを一貫して行う活動を支援する「浜田港創貨対策事業補助金」が2年目となりました。補助金の公募・審査を行った結果、4件の事業を採択しました。

採択した事業では、現地において商談や展示会を行い、商品の輸出入に向けた活動が行われました。そして、浜田港からの国際コンテナ貨物として試験的な輸出入が実施されました。今後は継続的な浜田港利用が期待されます。

TOPICS**国際定期コンテナ航路就航1周年**

平成31年1月に長錦商船(株)の国際定期コンテナ航路が就航し、令和2年1月に1周年を迎えることができました。

これを記念して、令和2年1月14日に長錦商船(株)が運航する国際定期コンテナ船の船長に対し、就航1周年に伴う記念品贈呈を行いました。

浜田港は今後ともコンテナ貨物取扱量の拡大に向けて、更なる努力をしてまいります。

コンテナ航路（令和2年3月現在）

■南星海運

船会社	南星海運株式会社（NAMSUNG SHIPPING CO.,LTD）
寄港日 （寄港地）	毎週月曜日 釜山港(日)→ 浜田港(月) →志布志港(火)→細島港(水)→釜山港(木) ※本船は、木曜日～日曜日の間、他航路を運航
サービス	韓国釜山でのトランシップにより世界各国と接続

■長錦商船

運航会社	長錦商船株式会社（SINOKOR SEIHON CO.,LTD）
寄港日 （寄港地）	毎週火曜日 釜山港(日)→釜山新港(月)→ 浜田港(火) →境港(水)→舞鶴港(木)→金沢港(金)→敦賀港(土)→釜山港(日)
サービス	韓国釜山でのトランシップにより世界各国と接続

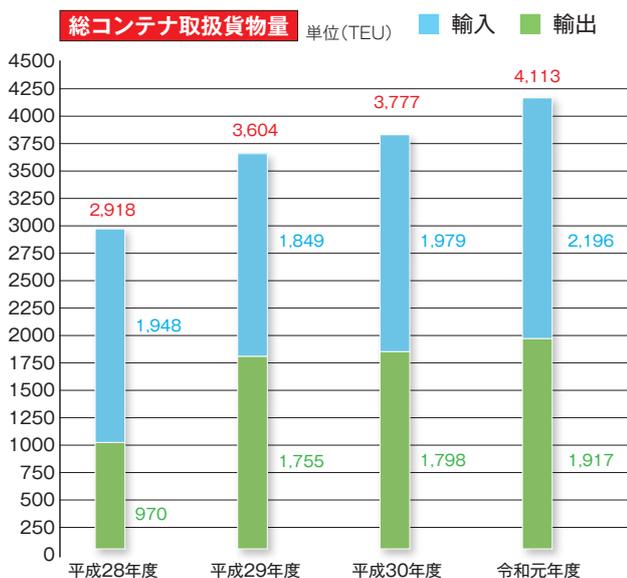
令和元年浜田税関支署管内貿易統計（速報値）発表

令和元年（1月～12月）の浜田税関支署管内の貿易総額（速報値）は429億5千4百万円（前年比103.7%）で、前年の実績を17億3千5百万円上回りました。

輸出入別では、輸出が31億5千2百万円（同127.0%）で6億7千万円の増加、輸入が398億2百万円（同102.2%）で10億6千5百万円の増加。輸出入の差引額は366億5千万円の入超でした。

出典：浜田税関支署

総コンテナ取扱貨物量実績



※数字は実入りコンテナ 資料：浜田港振興会

令和元年度（平成31年4月～令和2年3月）の実績は、過去最高の4,113TEU（前年比108.9%）でした。内訳は、輸出1,917TEU（同106.6%）、輸入2,196TEU（同111.0%）でした。



2020年3月発行

監修・発行者／浜田港振興会事務局

〒697-0062 島根県浜田市熱田町2135-2 浜田ポートセンター内
TEL：0855-24-7733 / FAX：0855-27-4411